

## 阿東女性林業研究会が中学生とタケノコ・シイタケの調理実習で交流！

令和4年3月14日（月曜日）に、阿東女性林業研究会が山口市立阿東中学校1年生9名と阿東産のタケノコとシイタケを使った調理実習を行いました。

これは、山口地区の林業女性による「タケノコ・シイタケの地産・地消運動」として行われたもので、会員が水煮加工した阿東産タケノコを使用し、生徒たちへ調理手順の指導を行い、「タケノコ・シイタケと白身魚のホイル焼き」など阿東産のタケノコとシイタケを使った料理4品を完成させました。また、会員が「あとう和牛」を使った「シイタケ、タケノコ、チーズ入りの肉巻き」を調理し、生徒たちにふるまいました。

生徒たちからは「（タケノコもシイタケも）歯ごたえがあっておいしい」と好評でした。

調理実習に先立ち行われた授業で、「放置された竹林が繁茂拡大し様々な問題が生じているが、タケノコを食べることは竹林整備の一助になる。」「シイタケはヘルシーでエコな食べ物」という説明を受けていたこともあり、生徒たちにとって、タケノコやシイタケ、地産・地消について学ぶ良い機会となったのではないのでしょうか。



タケノコとシイタケについての講義



タケノコとシイタケを使った料理に挑戦